



岩手県立盛岡第二高等学校

創立120周年記念白梅芸術鑑賞会・白梅特別展覧会



～歴史が奏でる雅で荘厳な響き～



鑑賞会のフィナーレはステージに出演者全員と音楽部、そして観客席の全校生徒で盛岡高等女学校当時の校歌と現在の盛岡第二高等学校校歌を合唱し、改めて、本校120年の歴史を実感し、胸に刻みました。

白梅芸術鑑賞会は7月6日（木）13時から、岩手県民会館大ホールで開催されました。

出演は、司会・朗読を合わせ総勢15名の本校OGで、現在日本や世界を股にかけて活躍しているソプラノの野田ヒロ子さんや箏の黒澤有実さんをはじめ、錚々たる出演者の演奏が聴衆を魅了しました。



～美の感性を魅了する永遠の輝き～



岩手を代表する作家である深沢紅子さんや村井孤月さん、現役で活躍されている重石晃子さん、村里桃苑さんをはじめとするベテランの方々から、新進気鋭の若手の正に珠寶が観衆を魅了しました。

さらに書道部や美術部、華道部の生徒作品も展示され、会場を賑わせていました。

白梅特別展覧会は芸術鑑賞会に先立って、7月5日（水）から7日（金）の3日間、同じく岩手県民会館第1・2展示室で開催されました。

出品は本校出身の各方面で活躍しているOG32人で、書・絵画・ガラス・刺繍・彫金・華道等多様な作品104点が出品・展示されました。

